

PTA会員同士や地域・関係団体などと様々なコミュニケーションを形成し、様々な方を巻き込みながら、共に育んでいく為に、何をすれば良いのかを発信できる大会にしたいと思っております。九州ブロックPTA研究大会福岡市大会に向けて、実行委員会が立ち上がり、それぞれの分科会、全大会を成功させるための熱い議論が交わされています。この大会を成功させるために、福岡市のPTA会員の皆様の協力が不可欠なのです。これから、様々な形でお願いすることが増えてくると思います。何卒、快く、お引き受け頂くことを切に願うものであります。このことは、長年に亘って培ってきた活力溢れる福岡市PTAの力を發揮するチャンスであります。

私達PTAは、将来の日本を支える礎であるという意識を持ち、子ども達の豊かな心を育むために、共に歩んで行こうではあります。皆様、何卒、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

学校と地域の日頃からの協力関係は、日常生活における事件、事故からの子どもを守る上でも、また、子どもたちの学びをより「生きた学び」として、豊かなものにする上でも、不可欠なものであると考えています。学校、家庭、地域の信頼関係をしっかりと築き上げ、三者が一体となり未来を担う世代の育成こそ、我々に課せられた役目ではないでしょうか。全ての子どもたちに、変化の激しいこれから社会を生きるために必要な知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」、更には、生き抜く力を育めるように今、我々が出来る事を真剣に考えなければならぬのではないでしょうか。

そこで、「我々PTAがそのパイプ役として立ち上がろう」という決意表明であります。行政の財政が厳しく、教育費予算も削減傾向にある今だからこそ、本当に、学校、家庭地域が一体となって、知恵を出しながら、お互いにできることをやっていきたいという思いがこもつております。

本大会のスローガンは、「今こそ深めよう、学校・家庭・地域の絆」です。今、教育現場では、「昔前とは比べ物にならないほど、先生方は忙しくなっています。又、家庭教育においても、共働きが増え、保護者の方も時間がない。そんな中、子どもたちの健全な育成の為には、地域の方の助けが不可欠となつてあります。

そこで、「我々PTAがそのパイプ役として立ち上がろう」という決意表明であります。行政の財政が厳しく、教育費予算も削減傾向にある今だからこそ、本当に、学校、家庭地域が一体となって、知恵を出しながら、お互いにできることをやっていきたいという思いがこもつております。

**60th
九州ブロック
PTA研究大会
福岡市大会に向けて②
子ども達の豊かな心を育むために、
共に歩んで行こう**

PTA協議会会長 日高政治



福岡市の花「ふよう」

① 大会スローガン

今こそ深めよう!! 学校・家庭・地域の絆
共に感じ、共に学び、共に育つ絆づくり
～共感・共学・共育～

② 趣旨

近年、情報化・国際化が急速に進展し、社会が複雑に多様化する中、子どもたちや家族、地域を取り巻く環境が大きく変化し、いじめ、不登校、インターネット被害はもとより、子どもたちの基本的生活習慣の乱れや規範意識の低下、また、大人たちのコミュニケーションの希薄化といった諸問題が生じております。

そのような状況において、児童生徒が、学校・家庭・地域の絆を大会スローガンとして、共感・共学・共育の観点から、会員同士や地域・関係団体などと様々なコミュニケーションを形成し、次代を担う子どもたちを、多くの人と共に育むための、今後のPTA活動について考える機会とします。

今大会で共に感じ、共に学び、共に育つ絆を深めましょう!!



福岡市PTA協議会
ホームページ
<http://www.fukuokacitypta.jp>

印刷 検索

ドミクスコーポレーション

福岡市PTA協議会

発行所

福岡市中央区天神1丁目10-1

市庁舎北別館

福岡市PTA協議会

発行人

会長 日高政治

広報委員会

印刷 検索

ドミクスコーポレーション

平成26年度 各種表彰受賞合同祝賀会

平成27年2月6日
ソラリア西鉄ホテル

PTA活動に貢献され、各種表彰・受賞を受けた個人・団体の皆様の受賞祝賀会が行われました。受賞者は以下の通りです。

団体の部

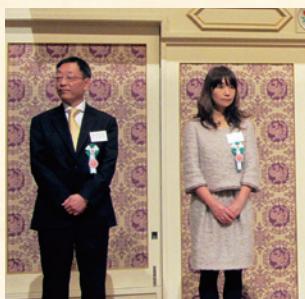
- ◆文部科学大臣表彰
 - 福岡市立美和台小学校PTA
- ◆福岡県教育委員会表彰
 - 福岡市立美和台小学校PTA (平成25年度受賞)
 - 福岡市立香陵小学校PTA
- ◆福岡市教育委員会表彰
 - 福岡市立松島小学校父母教師会
- ◆日本PTA全国協議会会長表彰
 - 福岡市立百道中学校PTA
 - 福岡市立箱崎中学校父母教師会

個人の部 ※役職名は現役時です。(敬称略)

- ◆日本PTA全国協議会会長表彰
 - 木下 弘一 (福岡市PTA協議会副会長 平成23~25年度)
 - 松田 瑞恵 (福岡市PTA協議会副会長 平成22~25年度)
 - 緒方 淳一 (福岡市PTA協議会副会長 平成25年度)
- ◆九州ブロックPTA協議会会長表彰
 - 木下 弘一 (福岡市PTA協議会副会長 平成23~25年度)
 - 松田 瑞恵 (福岡市PTA協議会副会長 平成22~25年度)
 - 緒方 淳一 (福岡市PTA協議会副会長 平成25年度)
- ◆九州ブロックPTA協議会会長感謝状
 - 木下 弘一 (九州ブロックPTA協議会代議員 平成24~25年度)

皆様のおかげで受賞できました!

受賞スピーチの中で「皆様に支えられ、協力の元に受賞できた事」を共通のキーワードとして語られていました。PTA活動は、できる人が出来る時に活動を行い、その積み上げが、子ども達のよりよい学校生活に繋がっていく事を改めて感じました。受賞されました小中学校・PTA活動で活躍され個人表彰を受けられた皆様、誠におめでとうございます。これからも子ども達の明るい未来の為、大人が協力して頑張っていきましょう。



木下弘一さん

松田瑞恵さん

緒方淳一さん

応援します

単位PTA活動活性化推進事業

※単位PTAとは…PTA活動の最小単位である学校毎に組織されたPTAのこと(単P)

近年メディアやいじめ問題など、子どもたちを取り巻く環境は様々な課題が顕在化してきています。これらの課題について、PTA活動の基本を踏まえ、新たな取組または継続事業により充実発展させることにより、単位PTA活動を更に活性化させ、課題解決に取り組む事業を推進することを目的に実施します。

近年メディアやいじめ問題など、子どもたちを取り巻く環境は様々な課題が顕在化してきています。これらの課題について、PTA活動の基本を踏まえ、新たな取組または継続事業により充実発展させることにより、単位PTA活動を更に活性化させ、課題解決に取り組む事業を推進することを目的に実施します。



このステッカーは支援自販機により皆様の真心から寄贈させていただいております。



あなたのモラルで、助かる「命」があります
©2011 NPO法人 はあとスペース

STOP!! 飲酒運転

早良区田隈小
平成26年9月30日

「思いやりで社会を変える」飲酒運転撲滅への願い」と題した講演会が同校成人教育委員会主催で行われました。

講師の山本美也子さんは、2011年2月、当時16歳の長男(寛大君)とその友人を飲酒運転事故により亡くされました。それをきっかけに、ご自身の体験をふまえ「飲酒運転撲滅活動」を始められ、命の大切さ、加害者も被害者も作らないことなどを訴え、講演活動を続けていらっしゃいます。

山本さんは講演で「今までの経験で感じたのは、どんなに飲酒運転はいけないことを訴えても、怒りや憎しみではなくか人の心には通じないということ。思いやりの気持ち、ありがとうの気持ちでないところは変えられない。思いやりで社会が変わつていけば飲酒運転はきっとなくなる。そのためにはこれからも言いづけていくことが大事。」だとおっしゃっていました。

山本さんが当時の状況、悲しみ、事故後の息子さんの友人達とのエピソードなどを語ってくださると、参加していった保護者の中には涙ぐむ方もいらっしゃいました。本当に家族の絆や命についてあらためて考えさせられる内容でした。飲酒運転が日も早くなくなる日を信じたいです。



みんなでつくる 緑のトンネル

博多区月隈小
平成26年10月6日

花のある環境作りの一環として毎週月曜日、花ボランティアの方々を中心に活動しています。

今年は「琉球あさがお」「ゴーヤ」「ツルレイシ」などを育て、たくさんの緑の力で庭園が生まれました。苗を植えて栽培するだけではなく、技術委員さんとも協力して材木を切り、プランターの外枠から手作りをしています。

土も試行錯誤しながら色々な肥料を組み合わせて作り、種も前年の植物から取れた物を生かして使っています。



合唱コンクールに… マーチングバンドが やってきた!!

博多区席田中
平成26年10月22日

席田中学校の合唱コンクールが、アクション福岡のメインアリーナで行われ、この日のために、懸命に練習を重ねてきた生徒たちは、ピアノ伴奏に合わせて課題曲・自由曲と続き、観客席からは、大きな拍手がありました。

午後からは、近隣の月隈小学校・東月隈小学校・席田小学校の各校高学年の生徒も招かれ、席田中学校吹奏楽部の演奏や、地域行事に数多く出演している、九州産業大学付属九州産業高校吹奏楽部のマーチング演奏がありました。メインアリーナは、100名近くの部員の皆さん(当日は1、2年生のみ)によるマーチングパフォーマンスがあり、会場一体となって手拍子・ダンス・最後は手話を交えての「花は咲く」の合唱で盛大に終わりました。



親子ふれあい活動 「馬頭琴の演奏を聞こう」

早良区野芥小
平成27年2月13日

鮮やかな民族衣装を身にまとったふたりの演奏者が体育館に入ってきた途端に「瞬だけ静まり返ったような気がしました。初めて目にするあざやかな民族衣装を見て会場の誰もが息を呑んだことでしょう。



30年前から国語の教科書にある「スーの白い馬」の中の馬頭琴演奏では、曲中の合間にモンゴルの四季、組み立て式住居ゲル、食べ物、スポーツなど日本との生活や文化の違い、そして、今日の主役「馬頭琴」について話してくださいました。

30年前から国語の教科書にある「スーの白い馬」の中の馬頭琴演奏では、曲中に馬・牛の鳴き声や風の音などが表現されていて、とても2弦楽器とは思えない音色に子ども達も耳を澄まして聞き入っていました。

地域の絆と親子の「ミューーケーション力アップ Sweety! We are PTA!!」



平成26年12月17日 都久志会館

本年度のPTA啓発研修大会は、山本シユウ氏を迎えて講演が行われました。まずはオープニングの曲とともに、レモンのかぶりもの山本氏（通称・レモンさん）登場。軽妙な関西弁でしゃべりに出だしから引き込まれていきました。

講演の冒頭、レモンさんは「今後は？」とお題があり、「今はどんな時代なのか？」と聞いて帰つてほしい」というものでした。「今日聞いた話の中で、なるほどと思うものがつでもあればあなたの心の中に同じ気持ちがある。それを感じて帰つてほしい」とおしゃっていました。

今までに「ミューーケーション」崩壊の時代がきていた。孤独な人が増え、「自分さえ」という個人の時代になつていて。そんな今だからこそ愛と絆を呼び起すチャンスがある。

*今後は？

人を理解するには、まず話を聞こう。聞くことはその人の心をきくこと。

生きる意味とは、と聞かれる。心は心を引き寄せていく。たとえば情熱を持たない人で

(*昭和のチップとは…

- ①すぐ感情的になる
- ②人の話を聽けない
- ③絶対自分が正しい
- ④上から目線
- ⑤極端
- ⑥すぐダメ出しする
- ⑦すぐ戦う
- ⑧すぐ悪者をつくる
- ⑨相対評価
- ⑩男尊女卑

●山本シユウ氏プロフィール
1964年生。大阪府出身。東京在住。ラジオJ.TBSラジオNHKエテレなど各局の番組で活躍中。大きなレモンの被り物をして「レモンさん」というキャラクターで小学校のPTA会長を5年間務める。その活動をまとめた本も執筆。



実際にやってみよう!

ついつい怒ってしまう時には…

後尾に「ボヨヨーン」をつけましょ。ボヨヨーンがちょっとという方は「ボー」でも大丈夫です。

苦境に立たされた時のフレーズ
ピンチはチャンス!
何のチャンスやねん!?

講演の最後はラジオのDJらしく熱い思いを元気に語ってくださいました。男性なのに中身はおせつかいおばちゃんのものとのトーク。おなかをかかえて笑つていると時間がたつのも忘れてしまいました。笑いの中にも感動あり、わかりやすいたとえ話があり、ア满載!この冬一番の寒い日でしたが、会場は満員の保護者の熱気があふれています。

PTA活動を通して、得たものがある。それは情報、会話、友人、感動そして愛である。子育ては本当に親育てであると気づかされた。

●トピックス●

福岡市立舞鶴小中学校開校式典

平成26年10月11日 舞鶴小中学校



50周年
カプセルオープ

平成26年10月31日

花畑中学校

舞鶴中学校ブロックでは、施設の老朽化や子どもたちの減少、中学校が校区外の城内に設置されていた事があり、平成26年4月に、大名小学校、簞子小学校、舞鶴小学校および舞鶴中学校を統合して開校。施設の中には、舞鶴公民館、老人いっこいの家も併設され、いろんな世代の方々と交流ができる教育環境となっています。正門から子どもたちは体内に(*昭和のチップ)が組み込まれている。だから平成生まれの子どもたちとコミュニケーションがとれないとおもいます。正門から子どもたちの昇降口へと続く石段には、それぞれの学校が開校した年とその当時の写真が刻みこまれています。招待された方の中には、親子三代で廃校になつた小学校に通つたという方もいることじやつたことじよつ。

新しく作られた校章は、舞鶴のMのイニシャルの周りに上を向いた

花畑中学校創立50周年の記念に作られたタイムカプセル。「10年後の「はなはた祭」にて開封」という約束で、土の下で待ちつづけていました。はなはた祭前に校長、PTA会長、下校中の生徒たちの手伝いもあり、やつとの思いで掘りおこしました。手伝った生徒の中には兄姉からタイムカプセルの話を聞いていました。手伝つた生徒の中には、幾重にもなつたビニール袋の束が入つて



開けると、その当時の在校生が未来の自分へ当てた手紙や各クラスの寄せ書き、保護者から子どもへの手紙、写真などが入っていました。当時の在校生も立派な社会人となりました。はなはた祭当日は、天候が悪く、どうかの保護者の方々も心配そうでした。ですが、友達同士で来たり、結婚して家族で一緒に受け取りに来たりと、周囲を驚かせたりする場面も見られました。



福岡市PTA協議会 小中学生総合保障制度のお知らせ

安心してお子様をご養育頂くために

「小中学生総合保障制度(こども総合保険)」

お子様の「ケガ」「育英費用」やご家族の「個人賠償責任」などを補償します。

(学校内のケガの場合、「日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度」の給付とは関係なく補償されます。)

※保障制度の詳細につきましては、取扱代理店にお問い合わせください。

●制度に関するお問合せ先:取扱代理店 株式会社コーリン(福岡市PTA協議会保障制度事務局)

TEL:0120-228-553(受付時間:平日午前9時~午後5時 土・日・祝日、年末年始を除く)

●制度引受保険会社:AIU損害保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 三井住友海上火災保険株式会社

2015年1月現在の内容です
A-000507 2016-02



惣万佳代子さんは、病院に勤務していた時、自宅療養希望のお年寄りの望みを叶えるために、ケアが必要な方々へ家庭的な在宅を支えるサービスを提供したいと考え看護師仲間3人と、海と300メートル級の山々に囲まれた富山にて、民間デイサービス事業所「このゆびと一まれ」を開設。ここは年齢や障害の有無にかかわらず、既存の縦割り福祉にはない柔軟なサービスの形として、対象者を限定せず、誰もが一緒に身近な地域でデイサービスを受けられる場所であり、その後「富山型デイサービス」として全国的に注目を集めています。

当口は、乳幼児、学童、障がい児(者)からお年寄りまでが同じ場所に集い、第一の我が家のように過ごす姿を多くの貴重な写真にてご紹介頂きました。このような高齢者と子どもの異世代交流の場を持つことにより、互いに心めしていくため、このよだな共生型施設とともに就労継続支援事業を発展しながら活動に取り組んでいらっしゃる方々を知る事ができました。

ひとりひとりの存在価値を高めていくため、このよだな共生型施設とともに就労継続支援事業を発展しながら活動に取り組んでいらっしゃる方々を知る事ができました。

惣万佳代子さんは、病院に勤務していた時、自宅療養希望のお年寄りの望みを叶えるために、ケアが必要な方々へ家庭的な在宅を支えるサービスを提供したいと考え看護師仲間3人と、海と300メートル級の山々に囲まれた富山にて、民間デイサービス事業所「このゆびと一まれ」を開設。ここは年齢や障害の有無にかかわらず、既存の縦割り福祉にはない柔軟なサービスの形として、対象者を限定せず、誰もが一緒に身

近な地域でデイサービスを受けられる場所であり、その後「富山型デイサービス」として全国的に注目を集めています。

当口は、乳幼児、学童、障がい児(者)からお年寄りまでが同じ場所に集い、第一の我が家のように過ごす姿を多くの貴重な写真にてご紹介頂きました。このような高齢者と子どもの異世代交流の場を持つことにより、互いに心めていくため、このよだな共生型施設とともに就労継続支援事業を発展しながら活動に取り組んでいらっしゃる方々を知る事ができました。



理事長 惣万佳代子

あつたか地域の大家族 ～富山型デイサービスの21年～

特別支援教育啓発研修会

Column
PTAに託されていること

玄界小・中学校校長 横山順一



桜がきれいな花を咲かせるのを見るとき、私はその木の「根っこ」と「土」が大事だと思っています。そしてそれは私たちの「根っこ」や「土」とは何でしようか。

アメリカの家庭教育学者ドロシー・ロード

ノルトが著した「いちばん大切なこと」とい

う詩があります。その詩の中で「人の役に立つこと」や「人の過ちを許すこと」など16の

人として大切にしてほしいことを彼女は記

しています。大切なことをあげながら、「と

びきりすてきな自分になろうね」と呼びか

けています。

子どもたちにはそれぞれ人生の歩みがあります。その歩みは様々ですが、自分の人生の主役は自分であり、どのような人生にするかを決めるのは自分以外にはないのです。だから、「最高の自分」になるための努力を惜しまずに続けてほしい。どんなことが人として大切なことなのか。逆にやるべきではないことは何か。このことを、誰からか、あれこれ指示されるのではなく、ぜひ自分が自分で考えてほしい。そうして、自分自身の「根っこ」をしっかりと成長させてほしいと願っています。そのような子どもたちの「根っこ」を優しく、しっかりと包み込む「よき士」になることが私たちPTAに託されていると思うのです。

いかそう！読者の声

118号モニターランケートより

■『ケータイ・スマホ10時OFF』、保護者が今特に関心ある内容なのでよかつたと思います。■ネットトラブルから子ども達を守るために、学校として情報モラルの重要性について再認識させられました。子ども達の携帯依存は深刻化しているので、継続して『10時OFF運動』を取り上げてほしい。

■カラフルな図と見やすい文字で非常に好感がもてました。

■校長先生のコラム『当たり前の幸せ』に感銘、家族で話し合ってみようと思いつます。

3月14日(土) 13:00～14:00 募金活動をします!

(公益)日本PTA全国協議会 東日本大震災支援活動

「心のきずな61教育支援基金」

平成26年度福岡市PTA協議会「街頭募金」実施要領

各連合会の協力のもと、募金活動を行います。お近くをお通りの際はぜひご協力ください!

西 区	●ダイエーマリナタウン店	●木の葉モール橋本	●地下鉄 姪浜駅
早良区	●西新商店街	●西新プラリバ前	
城南区	●ダイエー笹丘店		
南 区	●西鉄大橋駅	●西鉄高宮駅	●長住商店街
中央区	●新天町メルヘン広場	●福岡パルコ前	
博多区	●博多リバレイイン イニミニマニモ前		
東 区	●JR千早駅	●イオンモール香椎浜店	●ゆめタウン博多
			●ダイレックス香椎店

三行詩のお知らせ

平成26年7月～9月
に、文部科学省・公益社団法人日本PTA全国協議会主催で募集をしておりました「楽しい子育て全国キャンペーン～親子で話そう!家族のきずな・命の大切さ～三行詩」の応募数は、5609作品でした。
(今回、福岡市からは、入選がありませんでした。たくさん応募ありがとうございました。)



高校卒業資格が取れる音楽学校

平成27年度 オープンキャンパス

- ・5/17(日) 6/14(日)
 - ・7/5(日) 7/19(日)
 - ・8/9(日) 8/23(日)
 - ・9/13(日) 9/27(日)
 - ・10/11(日) 10/25(日)
- 開始時間 各回 13:00～

[オープンキャンパスのお申込み・パンフレットのご請求は]

福岡県教育委員会指定技能教育施設

シーアンドエス 音楽学院

TEL: 092-834-1200

〒814-0021
福岡市早良区荒江2丁目17-1
FAX: 092-834-1201
<http://www.cs-music.jp>



駿台甲府高等学校 通信制課程 学習サポート認定校



学校見学・相談等は随時受け付けております。
お気軽にご連絡ください。



JR博多駅筑紫口より徒歩5分

fs 福岡翔学館高等学院